

八幡小学校だより

児童数 96名



スマイルランド

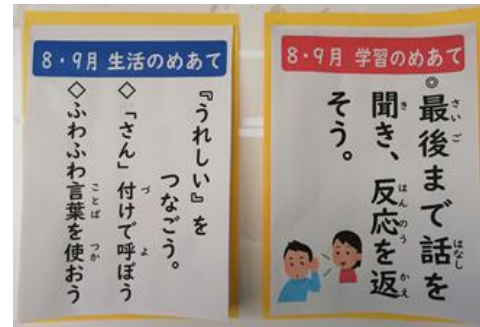
前期後半がはじまりました

約1ヶ月の夏休みが終わり、8月25日から令和4年度前期の後半が始まりました。この日は、全校朝会がありました。

校長の話で、年度初めに子どもたちにお願いした「や」「は」「た」の復習をしました。子どもたちは、「『や』はやさしくする[「いや」「やめて」と言ったら、「ごめんなさい」と言って、すぐにやめる・二度としない]」、「『は』は話を聴く[友だち、先生やお家の方の話を一生懸命に聴く]」、「『た』は楽しくする[勉強や運動など一生懸命にして、楽しくする]」ということをし、しっかり覚えてくれていました。さすが、八幡小の子どもたちです。

私は少し補足して話をしました。「や」に関わっては、“自分はそんなつもりではなかった”のならば、友だちがいやだったことに気づいたのだから、すぐにやめることが大事であること。「は」に関わっては、音声を聞くということだけではなく、話をしている人の思いなどをしっかりと受けとめてわかろうとすること[心で聴く]が大事であること。「た」に関わっては、うまくいかないことがあっても大丈夫であり、もう少し頑張ればできるようになるかもしれないし、あきらめないで一生懸命にやるのが大事であること。一生懸命に話を聴いてくれている子どもたちの姿がすてきでした。

そして、8・9月の学習のめあて・生活のめあてについて、先生方からのお話があり、みんなで確認し、前期の後半がスタートとしました。



平和集会 ～ ヒロシマ 消えた家族 ～

8月9日の出校日の朝、体育館で平和集会がありました。平和集会では、人権委員会が図書館の本の中から選び、八幡小のみんなに伝えたい話として、「ヒロシマ 消えた家族」が紹介されました。平和集会を開くにあたって、人権委員会のみなさんは、スライドを作成し、朗読の練習など、準備をしてきていました。八幡小のみんな、戦争の恐ろしさや平和の大切さについて、学ぶことができました。



今から77年前に、戦争や原爆で命を落とした人が、この家族以外にもたくさんいたことをけっして忘れないでください。そして、この戦争によるじん大なひがいは日本だけではなく、この中の鈴木さん家族は、あしたと同じようにくることを信じていました。いつもえがおでした。でも、8月7日のあしたはもうきませんでした。こんなことは二度とおこしてはならない、みんなでそうちかいあいましょう。

親子ふれあい作業

8月21日(日)は、親子ふれあい作業がありました。3年ぶりの開催です。降雨を心配していましたが、予定通り行うことができました。

7時から、子どもたち・保護者の方々・職員で、校舎内・体育館・中庭・運動場を分担し、作業しました。側溝の土砂取り除き作業には、消防団や大住建設のみなさまにもご協力いただきました。

八幡小学校がさらにきれいになり、子どもたちが気持ちよく、学校生活を送ることができるようになりました。早朝より、保護者の皆様や地域の皆様にご協力いただき、本当にありがとうございました。



【 運動場の除草作業 】

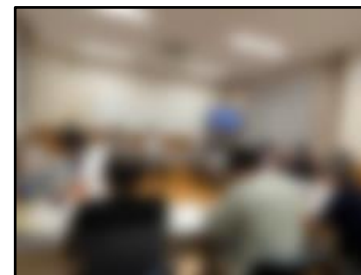


【 中庭の除草作業 】



【 運動場側溝の土砂取り除き作業 】

学校運営協議会



8月26日に学校運営協議会を開催しました。今回は、「やはタウン・スクール」について、学校からの説明や意見交流を行いました。「やはタウン・スクール」とは、まちのひとと子どもたちが同じ教室で学び合う学習者となり、一緒に授業に参加するというものです。初めての試みです。学校としては「まずは、やってみよう！」というスタンスで始めています。協議では、貴重なご意見やアドバイスをいただき、八幡小も子どもたちも地域の皆様に温かく支えられていることを改めて実感いたしました。



9月

9月・10月の主な行事予定



10月

- 9月 1日(木) 防災訓練(地震)③
- 6日(火)～7日(水) 宿泊体験(4・5年生)[夜須高原青少年自然の家]
- 20日(火)～21日(水) 修学旅行(6年生)[長崎方面]
- 10月 7日(金) 前期終業式
- 11日(火) 後期始業式
- 21日(金) 読書集会 *朝の活動
- 26日(水) 学習発表会⑤⑥

※ 行事はあくまでも予定です。感染拡大状況等によって、変更の可能性があります。